

令和6年度における評定の状況について

	第5期 中期計画	令和6 年度計画	担当課	項目名 (令和6年度計画を基礎として、記載しております。)	業務実績に関する評価頁数	令和6年度の自己評価	
						大 (◎)	中 (○)
1	第1	第1		第1 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置			
2	1	1	【改良部】	◎ 1 全国的な改良の推進	6		
3	(1)	(1)	【改良部】	○ (1) 種畜・種きんの改良	7		
4	ア	ア	種畜課 情報分析課	ア 乳用牛	8		
5	イ	イ	種畜課 情報分析課	イ 肉用牛	10		
6	ウ	ウ	種畜課	ウ 豚	12		A
7	エ	エ	種畜課	エ 鶏	13		
8	オ	オ	種畜課	オ 重種馬	14		
9	カ	カ	種畜課	カ めん羊・山羊等	15		
10	(2)	(2)	情報分析課	○ (2) 遺伝的能力評価の実施	16		S
11	(3)	(3)	種畜課 情報分析課	○ (3) 畜種ごとの課題に対応した情報の分析・提供	18		A
12	(4)	(4)	【改良部】	○ (4) 多様な遺伝資源の確保・活用	20		
13	ア	ア	種畜課 飼料種苗課	ア 家畜遺伝資源の保存	21		
14	イ	イ	種畜課	イ 鶏始原生殖細胞の保存技術を活用した遺伝資源技術の利用・普及	22		A
15	ウ	ウ	種畜課	ウ センターの持つ多様な遺伝資源の分散飼養	23		
16	エ	エ	種畜課	エ 受精卵の供給	24		
17	2	2	【企画調整部】 【技術グループ】 【改良部】	◎ 2 飼養管理の改善等への取組	25		
18	(1)	(1)	【技術グループ】	○ (1) スマート畜産の実践	26		
19	ア	ア	管理課 (飼養管理)	ア 乳用牛や肉用牛における省力化機器を活用した飼養管理技術等の実践・実証	27		A
20	イ	イ	管理課 (繁殖技術)	イ 繁殖雌豚におけるカメラ画像を活用した繁殖管理技術の実用化	28		
21	(2)	(2)	【企画調整部】 【技術グループ】 【改良部】	○ (2) SDGsに配慮した畜産物生産の普及	29		
22	ア	ア	種畜課	ア 畜産GAPの取得	30		A
23	イ	イ	種畜課 情報分析課	イ SDGsに配慮した家畜改良の推進	31		
24	ウ	ウ	管理課 (飼養管理)	ウ 持続可能な畜産物生産活動に資する技術の実証	32		
25	エ	エ	技術協力室 管理課 (飼養管理)	エ 持続可能な畜産経営実現への支援	33		
26	(3)	(3)	生産衛生課	○ (3) 家畜衛生管理の改善	35		A
27	3	3	【飼料種苗課】	◎ 3 飼料作物種苗の増殖・検査	36		
28	(1)	(1)	【飼料種苗課】	○ (1) 飼料作物種苗の検査・供給	37		
29	ア	ア	飼料種苗課	ア 國際種子検査協会認定検査所としての技術水準の確保	38		A
30	イ	イ	飼料種苗課	イ 飼料作物種苗の適正な在庫の確保	39		
31	ウ	ウ	飼料種苗課	ウ 委託に応じた適切な種苗の増殖	40		
32	(2)	(2)	飼料種苗課	○ (2) 飼料作物の優良品種の普及支援	41		A

	第5期 中期計画	令和6 年度計画	担当課	項目名 (令和6年度計画を基礎として、記載しております。)	業務実績に関する評価員数	令和6年度の自己評価	
						大 (◎)	中 (○)
33	4	4	【企画調整部】 【技術グループ】	◎ 4 調査・研究及び講習・指導	43		
34	(1)	(1)	【技術グループ】	○ (1) 有用形質関連遺伝子等の解析	44		
35	ア	ア	改良技術課 (遺伝子解析)	ア 家畜・家きんの有用形質関連遺伝子等の解析	45		S
36	イ	イ	管 理 課 (繁殖技術)	イ 効率的な牛の育種改良に資する受精卵評価手法等の開発	47		
37	(2)	(2)	【技術グループ】	○ (2) 食肉の食味に関する客観的評価手法の開発	48		
38	ア	ア	改良技術課 (肉質評価)	ア 食肉における食味に影響を及ぼす成分とその影響力に関する調査・解析	49		S
39	イ	イ	改良技術課 (肉質評価)	イ 海外産牛肉と和牛肉との肉質比較に関する調査・解析	51		
40	(3)	(3)	管 理 課 (繁殖技術)	○ (3) 豚の受精卵移植技術の改善	52		A
41	(4)	(4)	管 理 課 (飼養管理)	○ (4) 知財マネジメントの強化	53		B
42	(5)	(5)	【技術協力室】	○ (5) 講習・指導	54		
43		ア	技術協力室	ア 中央畜産技術研修会の開催	55		A
44		イ	技術協力室	イ 個別研修・海外技術協力の研修等の実施	56		
45	5	5	【改 良 部】	◎ 5 家畜改良増殖法等に基づく事務	58		
46	(1)	(1)	種 畜 課	○ (1) 家畜改良増殖法に基づく事務	59	A	A
47	(2)	(2)	飼料種苗課	○ (2) 種苗法に基づく指定種苗の集取及び検査並びにカルタヘナ法に基づく立入検査	61		B
48	6	6	【個体識別部】	◎ 6 牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法に基づく事務	62		
49	(1)	(1)	【個体識別部】	○ (1) 牛トレーサビリティ法に基づく委任事務の実施	63		
50		ア	企画管理課 個体識別情報課	ア 牛個体識別台帳の作成・記録、公表等に関する事務の実施	64		A
51		イ	企画管理課 個体識別情報課	イ 緊急検索の対応	66	A	
52	(2)	(2)	【個体識別部】	○ (2) 牛個体識別に関するデータの活用	67		
53		ア	個体識別情報課	ア 牛個体識別データの有効活用	68		A
54		イ	システム推進課	イ 牛個体識別システムの利便性向上と情報セキュリティ対策	70		
55	7	7	【企画調整部】 【総務部】	◎ 7 センターの人材・資源を活用した外部支援	71		
56	(1)	(1)	企画調整課	○ (1) 緊急時における支援	72	B	A
57	(2)	(2)	企画調整課 管 財 課	○ (2) 災害等からの復興の支援	73		B
58	(3)	(3)	企画調整課	○ (3) 作業の受託等	74		B

	第5期 中期計画	令和6 年度計画	担当課	項目名 (令和6年度計画を基礎として、記載しております。)	業務実績に関する評価実数	令和6年度の自己評価	
						大 (◎)	中 (○)
59	第2	第2	【総務部】	◎ 第2 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	75		
60	1	1	会計課 (管財課)	○ 1 一般管理費等の削減	76	B	
61	2	2	管財課	○ 2 調達の合理化	77	B	
62	3	3	総務課	○ 3 業務運営の改善	78	B	
63	4	4	人事課	○ 4 役職員の給与水準等	79	B	
64	第3	第3	【総務部】	◎ 第3 予算、収支計画及び資金計画	80		
65	1	1	会計課	○ 1 予算	81	B	
66	2	2		○ 2 収支計画			—
67	3	3		○ 3 資金計画			
68	4	4	会計課	○ 4 決算情報・セグメント情報の開示	81	B	
69	5	5	会計課	○ 5 自己収入の確保	82	B	
70	6	6	管財課	○ 6 保有資産の処分	83	B	
71	第4	第4	会計課	◎ 第4 短期借入金の限度額	84	—	
72	第5	第5	管財課	◎ 第5 不要財産又は不要財産となることが見込まれる財産がある場合には、当該財産の処分に関する計画	84	—	
73	第6	第6	管財課	◎ 第6 前号に規定する財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画	84	—	
74	第7	第7	会計課	◎ 第7 剰余金の使途	84	—	
75	第8	第8	【コンプライアンス推進室】 【企画調整部】 【総務部】	◎ 第8 その他業務運営に関する重要事項	85	B	
76	1	1		○ 1 ガバナンスの強化	86		A
77	2	2	人事課	○ 2 人材の確保・育成	89		B
78	3	3	総務課	○ 3 情報公開の推進	91		B
79	4	4	総務課	○ 4 情報セキュリティ対策の強化	92		B
80	5	5	管財課	○ 5 環境対策・安全管理管理の推進	93		B
81	6	6	管財課	○ 6 施設及び設備に関する計画	94		B
82	7	7	会計課	○ 7 積立金の処分に関する事項	94		B

第5期中期計画における評定（見込み）の状況について

第5期中期計画	担当課	項目名 (第5期中期計画を基礎として、記載しております。)	業務実績に関する評価頁数	中期計画の自己評価	
				大(◎)	中(○)
1 第1		第1 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置			
2 1	【改 良 部】	◎ 1 全国的な改良の推進	6		
3 (1)	【改 良 部】	○ (1) 種畜・種きんの改良	7		
4 ア	種 畜 課 情報分析課	ア 乳用牛	8		
5 イ	種 畜 課 情報分析課	イ 肉用牛	9		
6 ウ	種 畜 課	ウ 豚	11		A
7 エ	種 畜 課	エ 鶏	13		
8 オ	種 畜 課	オ 重種馬	14		
9 カ	種 畜 課	カ めん羊・山羊等	15		A
10 (2)	情報分析課	○ (2) 遺伝的能力評価の実施	16		S
11 (3)	種 畜 課 情報分析課	○ (3) 畜種ごとの課題に対応した情報の分析・提供	18		A
12 (4)	【改 良 部】	○ (4) 多様な遺伝資源の確保・活用	20		
13 ア	種 畜 課 飼料種苗課	ア 家畜遺伝資源の保存	21		
14 イ	種 畜 課	イ 鶏始原生殖細胞の保存技術を活用した遺伝資源技術の利用・普及	23		A
15 ウ	種 畜 課	ウ センターの持つ多様な遺伝資源の分散飼養	24		
16 エ	種 畜 課	エ 受精卵の供給	25		
17 2	【企画調整部】 【技術グループ】 【改 良 部】	◎ 2 飼養管理の改善等への取組	26		
18 (1)	【技術グループ】	○ (1) スマート畜産の実践	27		
19 ア	管 理 課 (飼養管理)	ア 乳用牛や肉用牛における省力化機器を活用した飼養管理技術等の実践・実証	28		A
20 イ	管 理 課 (繁殖技術)	イ 繁殖雌豚におけるカメラ画像を活用した繁殖管理技術の実用化	29		
21 (2)	【企画調整部】 【技術グループ】 【改 良 部】	○ (2) S D G sに配慮した畜産物生産の普及	30		
22 ア	種 畜 課	ア 畜産G A Pの取得	31		
23 イ	種 畜 課 情報分析課	イ S D G sに配慮した家畜改良の推進	32		A
24 ウ	管 理 課 (飼養管理)	ウ 持続可能な畜産物生産活動に資する技術の実証	33		
25 エ	技術協力室 管 理 課 (飼養管理)	エ 持続可能な畜産経営実現への支援	34		
26 (3)	生産衛生課	○ (3) 家畜衛生管理の改善	36		A

	第5期 中期計画	担当課	項目名 (第5期中期計画を基礎として、記載しております。)	業務実績に関する評価頁数	中期計画の自己評価	
					大 (◎)	中 (○)
27	3	【飼料種苗課】	◎ 3 飼料作物種苗の増殖・検査	37		
28	(1)	【飼料種苗課】	○ (1) 飼料作物種苗の検査・供給	38		
29	ア	飼料種苗課	ア 國際種子検査協会認定検査所としての技術水準の確保	39	A	A
30	イ	飼料種苗課	イ 飼料作物種苗の適正な在庫の確保	40		
31	ウ	飼料種苗課	ウ 委託に応じた適切な種苗の増殖	41		
32	(2)	飼料種苗課	○ (2) 飼料作物の優良品種の普及支援	42		A
33	4	【企画調整部】 【技術グループ】	◎ 4 調査・研究及び講習・指導	44		
34	(1)	【技術グループ】	○ (1) 有用形質関連遺伝子等の解析	45		
35	ア	改良技術課 (遺伝子解析)	ア 家畜・家きんの有用形質関連遺伝子等の解析	46		S
36	イ	管 理 課 (繁殖技術)	イ 効率的な牛の育種改良に資する受精卵評価手法等の開発	48		
37	(2)	【技術グループ】	○ (2) 食肉の食味に関する客観的評価手法の開発	50	A	S
38	ア	改良技術課 (肉質評価)	ア 食肉における食味に影響を及ぼす成分とその影響力に関する調査・解析	51		
39	イ	改良技術課 (肉質評価)	イ 海外産牛肉と和牛肉との肉質比較に関する調査・解析	53		
40	(3)	管 理 課 (繁殖技術)	○ (3) 豚の受精卵移植技術の改善	55		
41	(4)	管 理 課 (飼養管理)	○ (4) 知財マネジメントの強化	57		B
42	(5)	【技術協力室】	○ (5) 講習・指導	58		A
43	5	【改 良 部】	◎ 5 家畜改良増殖法等に基づく事務	60	A	
44	(1)	種 畜 課	○ (1) 家畜改良増殖法に基づく事務	61		A
45	(2)	飼料種苗課	○ (2) 種苗法に基づく指定種苗の集取及び検査並びにカルタヘナ法に基づく立入検査	63		B
46	6	【個体識別部】	◎ 6 牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法に基づく事務	64	A	
47	(1)	【個体識別部】	○ (1) 牛トレーサビリティ法に基づく委任事務の実施	65		A
48	(2)	【個体識別部】	○ (2) 牛個体識別に関するデータの活用	68		A
49	7	【企画調整部】 【総 務 部】	◎ 7 センターの人材・資源を活用した外部支援	71	A	
50	(1)	企画調整課	○ (1) 緊急時における支援	72		S
51	(2)	企画調整課 管 財 課	○ (2) 災害等からの復興の支援	73		A
52	(3)	企画調整課	○ (3) 作業の受託等	74		B

	第5期 中期計画	担当課	項目名 (第5期中期計画を基礎として、記載しております。)	業務実績に関する評価頁数	中期計画の自己評価	
					大 (◎)	中 (○)
53	第2	【総務部】	◎ 第2 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	75		
54	1	会計課 (管財課)	○ 1 一般管理費等の削減	76	B	
55	2	管財課	○ 2 調達の合理化	77	B	
56	3	総務課	○ 3 業務運営の改善	78	B	
57	4	人事課	○ 4 役職員の給与水準等	79	B	
58	第3	【総務部】	◎ 第3 予算、収支計画及び資金計画	80		
59	1	会計課	○ 1 予算	81	B	—
60	2		○ 2 収支計画			
61	3		○ 3 資金計画			
62	4	会計課	○ 4 決算情報・セグメント情報の開示	81	B	
63	5	会計課	○ 5 自己収入の確保	82	B	
64	6	管財課	○ 6 保有資産の処分	83	B	
65	第4	会計課	◎ 第4 短期借入金の限度額	84	—	
66	第5	管財課	◎ 第5 不要財産又は不要財産となることが見込まれる財産がある場合には、当該財産の処分に関する計画	84	—	
67	第6	管財課	◎ 第6 前号に規定する財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画	84	—	
68	第7	会計課	◎ 第7 剰余金の使途	84	—	
69	第8	【コンプライアンス推進室】 【企画調整部】 【総務部】	◎ 第8 その他業務運営に関する重要事項	85	B	
70	1	コンプライ・アンス推進室・企画調整課・総務課	○ 1 ガバナンスの強化	86		A
71	2	人事課	○ 2 人材の確保・育成	89		B
72	3	総務課	○ 3 情報公開の推進	91		B
73	4	総務課	○ 4 情報セキュリティ対策の強化	92		B
74	5	総務課 管財課	○ 5 環境対策・安全管理管理の推進	93		B
75	6	管財課	○ 6 施設及び設備に関する計画	94		B
76	7	会計課	○ 7 積立金の処分に関する事項	94		B

## 年度毎及び中期期間評価

中期計画	年度評価					期間見込み評価	備考
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
第1 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置							
1 全国的な改良の推進	A	A	A	A		A	
(1) 種畜・種きんの改良	A	A	A	A		A	
(2) 遺伝的能力評価の実施	A	A	S	S		S	
(3) 畜種ごとの課題に対応した情報の分析・提供	A	A	A	A		A	
(4) 多様な遺伝資源の確保・活用	B	A	A	A		A	
2 飼養管理の改善等への取組	A	A	A	A		A	
(1) スマート畜産の実践	S	A	A	A		A	
(2) SDGsに配慮した畜産物生産の普及	B	A	A	A		A	
(3) 家畜衛生管理の改善	S	B	B	A		A	
3 飼料作物種苗の増殖・検査	A	A	A	A		A	
(1) 飼料作物種苗の検査・供給	A	A	A	A		A	
(2) 飼料作物優良品種の普及支援	A	A	A	A		A	
4 調査・研究及び講習・指導	A	A	A	A		A	
(1) 有用形質関連遺伝子等の解析	S	A	S	S		S	
(2) 食肉の食味に関する客観的評価手法の開発	A	A	A	S		S	
(3) 豚の受精卵移植技術の改善	A	A	A	A		A	
(4) 知財マネジメントの強化	B	A	B	B		B	
(5) 講習・指導	A	A	A	A		A	
5 家畜改良増殖法等に基づく事務	B	A	A	A		A	
(1) 家畜改良増殖法に基づく事務	B	A	A	A		A	
(2) 種苗法に基づく指定種苗の集取及び検査 並びにカルタヘナ法に基づく立入検査	B	B	B	B		B	
6 牛トレーサビリティ法に基づく事務	A	C	A	A		A	
(1) 牛トレーサビリティ法に基づく委任事務の実施	A	A	A	A		A	
(2) 牛個体識別に関するデータの活用	A	C	A	A		A	
7 センターの人材・資源を活用した外部支援	B	A	A	B		A	
(1) 緊急時における支援	A	S	A	A		S	
(2) 災害等からの復興の支援	B	B	A	B		A	
(3) 作業の受託等	B	B	B	B		B	
第2 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	B	B	B	B		B	
1 一般管理費等の削減	B	B	B	B		B	
2 調達の合理化	B	B	B	B		B	
3 業務運営の改善	B	B	B	B		B	
4 役職員の給与水準等	B	B	B	B		B	
第3 予算、収支計画及び資金計画	B	B	B	B		B	
4 決算情報・セグメント情報の開示	B	B	B	B		B	
5 自己収入の確保	B	B	B	B		B	
6 保有資産の処分	B	B	B	B		B	
第8 その他業務運営に関する重要事項	B	B	B	B		B	
1 ガバナンスの強化	B	B	B	A		A	
2 人材の確保・育成	B	B	B	B		B	
3 情報公開の推進	B	B	B	B		B	
4 情報セキュリティ対策の強化	B	B	C	B		B	
5 環境対策・安全衛生管理の推進	B	C	B	B		B	
6 施設及び設備に関する事項	B	B	B	B		B	
7 積立金の処分に関する事項	B	B	B	B		B	

注) 令和6年度及び期間見込みは自己評価に基づき記載